

キュリオム

デジタルボイスレコーダー

VR-902

取扱説明書



商品に関するお問い合わせは

キュリオムサポートセンター

0570-00-9106

受付時間：月～金 午前10時～午後5時30分（日、日、祝祭日、年末年始を除く）
※おダイヤルは一部の電話ではご利用できない場合がございます。
メールでのお問い合わせは E-mail: support@qriom.com
ホームページ: <http://www.qriom.com>

目次

1 安全上の注意	18 ファイルの削除
2 付属品	19 充電方法
3 各部の名称	20 電源の切替
4 電池の入れ方	21 VOX機能
5 ディスプレイ説明	22 録音時間表示
6 コンタクトケース	23 ファイル情報表示
7 スタンバイモード	24 録音開始
8 イヤホンを使用する場合	25 録音終了
9 外部マイクを使用する場合	26 録音からの再開
10 時計の設定	27 充電
11 録音モードの設定	28 充電の完了
12 マイク感度の調節	29 充電の完了
13 録音の仕方	30 お手入れの仕方
14 再生の仕方	31 故障の修理
	32 修理センター
	33 保証

1 安全上のご注意

※必ずお読みの、「安全上のご注意」と「取扱説明書」の内容をよくお読みください。正しくお使いください。

※この説明書は、安全上の注意と「取扱説明書」の内容をよくお読みください。正しくお使いください。

警告 この説明書を読まずして、誤った取り扱いをしますと、人身に怪我や財産を失う可能性があります。必ずお読みください。

注意 この説明書を読まずして、誤った取り扱いをしますと、人身を怪我する可能性があります。必ずお読みください。

録音の表示
 ● 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。録音中や中に具体的な禁止内容(左側の符号は除く)が掲げられています。
 ● 記号は、危険な状態に陥らないよう注意を促すものや、録音の品質を向上させるための注意、録音内容(左側の符号は除く)を電音プラグをコンセントから抜くことなどが掲げられています。
 ● 記号は、録音内容(左側の符号は除く)を電音プラグをコンセントから抜くことなどが掲げられています。

警告

● 本体内部に水や液体を入れない
 ● 火災や感電、故障の原因になります。

● 煙がたたり、異常な音や臭いが出ると、異常な状態のまま使用しない
 ● 火災や感電の危険があります。

● 浴室、シャワー室など湿気の多い場所では使用しない
 ● 火災や感電、故障の原因になります。

● 修理技術者以外の人には、絶対に分解したり修理・改造は行わない
 ● 発火したり、異常な状態になる原因になります。

注意

● 湿気やほこりのある場所では使用しない
 ● 火災や感電、故障の原因になります。

● 自動車内など高温になる場所に放置しない
 ● 燃焼の発火や爆発の原因になります。

● 大音量で長時間続けて聞きすぎない
 ● 聴力に悪い影響を及ぼすおそれがあります。

● はじめからボリュームを上げすぎない
 ● 突然大きな音で耳を痛める原因となります。

本機使用上のご注意

● 万一、本機内に異物が入ったときは、電源を切りお買上げの販売店にご相談ください。
 ● 本機を使用しないときは、すべての電源をはずして保管してください。

電池について安全上のご注意

危険 火の中へ入れない。ショートさせたり、分解、加熱しない。コインやヘアピンなどの金属物と一緒に携帯、保管するときはショートするおそれがあります。

警告 長時間使用しないときは、電池を取り出して置く。
 ● 液漏れが発生した場合は、電池ケースについた液をよく拭き取り、新しい電池を入れてください。万一、液漏れが体に付着した場合は、水でよく洗い流してください。電池は誤った使い方をすると、燃焼、破裂、発火の危険があります。また、乾電池は液もれにより機器を感傷させたり、手や衣類を汚す原因にもなります。

注意 電池の極性表示(+)プラスと(-)マイナス)に注意し、表示通りに入れる。

2 付属品

- ・モノラルイヤホン
- ・ランケーブル
- ・単4アルカリ電池x2
- ・保証書(保証書返却用封筒)

3 各部の名称

①外部マイクジャック
 ②イヤホンジャック
 ③内蔵マイク
 ④録音LED
 ⑤液晶ディスプレイ
 ⑥モード一時停止ボタン
 ⑦録音/停止ボタン
 ⑧ボリュームNPボタン
 ⑨ボリュームB0/WNボタン
 ⑩ファイル/時計ボタン
 ⑪再生ボタン
 ⑫消音/リセットボタン
 ⑬再生/停止ボタン
 ⑭内蔵スピーカー
 ⑮マイク感度スイッチ
 ⑯ボールドスイッチ
 ⑰ファイル/時計ボタン
 ⑱消音/リセットボタン
 ⑲電池カバー
 ⑳マイク感度スイッチ

4 電池の入れ方

電池カバーの矢印部を軽く押しながら下にすらしらして開けてください。

※注意
 電池の種類(+)は絶対に逆にして挿入しないでください。本製品が故障するだけでなく、劣化事故の原因となってしまう可能性がありますので十分にご注意ください。

5 ディスプレイ説明

①選択しているフォルダ ②録音モード
 ③ファイル番号(高画下) ④再生状態アイコン
 ⑤REPEAT表示アイコン
 ⑥VOX機能アイコン
 ⑦VOX機能アイコン
 ⑧録音時間表示アイコン
 ⑨日時表示 アイコン
 ⑩DATE/ファイル情報表示状態アイコン
 ⑪日時設定モード(SET)表示
 ⑫録音時間表示
 ⑬再生時間表示
 ⑭録音時間表示
 ⑮再生時間表示

6 電源を入れる

「録音/停止」ボタン、又は「再生/停止」ボタンを短く押し電源が入り、録音、又は再生状態になります。

7 スタンバイモード

再生停止、又は録音停止状態でモード一時停止ボタンを短く押すとスタンバイモード(時計表示モード)になります。再生、又は録音停止状態で約60秒間放置していると自動電源オフ機能が働き、自動的にスタンバイモードになります。

※本機の時計表示は、電池が入っている場合は常に表示されています。時計表示を消したい場合は、電池を本機から取り出すしてください。

8 イヤホンを使用する場合

付属のモノラルイヤホンを本体上部のイヤホンジャックに差し込みイヤホンで聞くことができます。イヤホンを差し込むと内蔵スピーカーからは音が出なくなります。

9 外部マイクを使用する場合

ピン型マイク(別売、市販品)を外部マイクジャックに接続してください。ピン型マイク(別売、市販品)を使用時には、本体・マイク(別売)とも一緒に使わず、どちらか一方のみで使ってください。
 ※ピン型マイク(別売、市販品)は電圧式でお求め下さい。

10 時計の設定

「モード一時停止」ボタンを約3秒長く押し、表示でSETモードにした後、もう一度短く「モード一時停止」ボタンを押して時計設定モードにします。

1. すぐに「再生/停止」ボタンを短く押し時計設定モードになります。(10秒間操作をしない場合は、スタンバイモードに切り替わります。)

2. 「再生/停止」ボタンを短く押し時計設定モードに入ります。

3. 十字キーの「上」ボタンを使って「年」に西暦の数字を入力してください。

4. 入力し終わると「再生/停止」ボタンを押して「月」に移動し、「年」と同じように十字キーの「上」を押して設定します。

5. 同じ操作を繰り返して、「日」「時」「分」も設定してください。

6. 十字キーの「下」ボタン以外のボタンを押すと時間設定が終了します。

※電池が切れたり電池を抜いた場合、時間設定はリセットされます。電池を入れなおした後に再度設定をお願いします。

11 録音モードの設定

「モード一時停止」ボタンを約3秒長く押し、表示でSETモードにした後、もう一度短く「モード一時停止」ボタンを押して録音モード(LP/MP/HP)を選んでください。

1. 「録音/停止」ボタンを短く押し電源をオンにします。

2. 右側の「ファイル/時計」ボタンを押して録音したいフォルダを選択します。「A, B, C, D」から選択します。

3. 「録音」ボタンを押すと録音が始まり、本機上部の録音LEDが点灯します。各フォルダ別に99ファイル、1396ファイルまで録音可能です。

※ディスプレイの録音モードが点灯したらすぐに録音を停止して電池を交換してください。そのままだと録音の品質が低下する可能性があります。

録音を一時停止する場合は「モード一時停止」ボタンを押してください。再開する場合は再度「モード一時停止」ボタンを押してください。

録音を終了する場合は「録音/停止」ボタンを押してください。本体上部の録音LEDが点灯します。

※マイク感度(0)に設定した場合、録音が入りやすくなりますので、できるだけ衣服などから離れて録音状態でご使用ください。

13 録音の仕方

1. 「録音/停止」ボタンを短く押し電源をオンにします。

2. 右側の「ファイル/時計」ボタンを押して録音したいフォルダを選択します。「A, B, C, D」から選択します。

3. 「録音」ボタンを押すと録音が始まり、本機上部の録音LEDが点灯します。各フォルダ別に99ファイル、1396ファイルまで録音可能です。

※ディスプレイの録音モードが点灯したらすぐに録音を停止して電池を交換してください。そのままだと録音の品質が低下する可能性があります。

録音を一時停止する場合は「モード一時停止」ボタンを押してください。再開する場合は再度「モード一時停止」ボタンを押してください。

録音を終了する場合は「録音/停止」ボタンを押してください。本体上部の録音LEDが点灯します。

14 再生の仕方

1. 「再生/停止」ボタンを短く押し電源をオンにします。

2. 右側の「ファイル/時計」ボタンを押して再生したいフォルダのあるフォルダを選択します。

3. 十字キーの「上」ボタンを押して、ファイルを選択します。

4. 「再生/停止」ボタンを押すと再生が開始されます。

5. 再生を一時停止する場合は「モード一時停止」ボタンを押してください。再開する場合は再度「モード一時停止」ボタンを押してください。

6. 再生を途中で終了する場合は「再生/停止」ボタンを押してください。

15 早戻し/早送り

再生モード状態で十字キーの「**早戻し**」ボタンを長く押し続けると、押した分だけ早戻し/早送りになります。約20秒間ボタンを押し続けると、高速(10秒)で早戻し/早送りになります。

16 ボリュームの調節

再生モード状態で十字キーの「**音量**」ボタンで調節する事が出来ます。

17 リピート再生

1. ファイルの再生中に「**消去/リピート**」ボタンを押すと、「**REPEAT ALL**」と表示され、再生中のフォルダ内全てのファイルを繰り返し再生します。

2. もう一度「**消去/リピート**」ボタンを押すと「**REPEAT ALL**」と表示され、再生中のフォルダ内全てのファイルを繰り返し再生します。

3. さらに1回押すことでリピートモード解除となります。

18 ファイルの削除

1. 「再生の仕方」の「**3**」を参照して再生したいファイルを表示させます。

2. 右側面の「**消去/リピート**」ボタンを押すと画面に「**ERASE**」と表示され、確認のため5秒間再生されます。

3-1. 決定なら十字キーにもう一度「**消去/リピート**」ボタンを押してください。ファイルが削除されます。

3-2. キャンセルなら「**消去/リピート**」、「**ボリューム**」ボタン以外のボタンを押してください。

※削除されたファイルは元に戻すことが出来ません。よく確認して削除してください。

19 データを全て削除する

1. 「再生/停止」ボタンを短く押し電源をオンにします。

2. 右側面の「**消去/リピート**」ボタンを押しながら、**録音/停止**ボタンを同時に約5秒間長く押し続けます。

3-1. 決定なら「**消去/リピート**」ボタンを押してください。ファイルが削除されます。※約3秒間操作をしない場合はスタンバイモードに移り録音されます。

3-2. キャンセルなら「**消去/リピート**」、「**ボリューム**」ボタン以外のボタンを押してください。

※このモードで削除を実行すると全てのフォルダのデータが削除されますのでご注意ください。削除されたファイルは元に戻すことが出来ません。よく確認して削除してください。

20 ホールド機能

◆操作を防ぐためにボタン操作を無効にする機能です。

右側面の「**ホールド**」スイッチを切り替えてON/OFFを設定してください。ONに設定するとホールド機能がON状態になります。解除する際は下にスライドしてください。

21 VOX機能

◆音声の有無を感知し、音があるときだけ録音する機能でメモリーを節約する事が出来ます。

左側面の「**VOX**」スイッチを切り替えてON/OFFを設定してください。ONに設定するとVOX機能がON状態となります。OFFにする際は下にスライドしてください。

※最初の録音開始は必ず録音ボタンを押してください。

22 録音残時間表示

録音中「**録音の仕方**」を参照して「**再生/停止**」ボタンを押すと、録音残時間が秒数表示されます。

※表示される録音残時間は上段が時表示、下段が分表示です。

23 ファイル情報表示

◆録音日時を表示させる機能です。

再生中「**再生の仕方**」を参照して「**録音/停止**」ボタンを押すと、3秒間そのファイルの録音日時が表示されます。

24 頭出し再生機能

◆選択したフォルダ内にある全てのファイルの始めの5秒間のみ再生します。頭出し再生中に再生ボタンを押すとそのファイルの最後まで再生する事も可能です。

1. 「再生/停止」ボタンを短く押し電源をオンにします。

2. 「再生/停止」ボタンを約3秒間長く押しと頭出し再生が開始されます。

3. 頭出し再生中に「**再生/停止**」ボタンを押すとスクリーン再生中のファイルが通常再生されます。

25 他機器からの録音

1. 「**録音/停止**」ボタンを短く押し電源をオンにします。

2. 左側面のマイク感度スイッチを「**L**」に設定します。

3. 付属のラインケーブルを外部マイクジャックに差込み、他機器の出力端子と接続します。

イヤホンジャック等出力端子

4. 接続している他機器を録音状態にし、録音の始/止の目的で本機の「**録音/停止**」ボタンを押して録音を開始します。

26 他機器への録音

1. 「再生/停止」ボタンを短く押し電源をオンにします。

2. 音量を10段階に設定しておきます。

3. 付属のラインケーブルをイヤホンジャックに差込み、他機器の入力端子と接続します。

ライン入力端子

4. 接続している他機器を録音状態にし、本機の「**再生/停止**」ボタンを押して録音したいファイルの再生してください。

27 ご注意

- 本機を運用した結果のいかなる影響についても、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 本取扱説明書は株式会社山善が著作権を保有します。
- 株式会社山善の著作物の一部または全部を無断で複製、転写、転載、改変することを禁じます。
- 一般に会社名、製品名は専売特許または登録商標です。
- 本機および本取扱説明書などは、改訂のため予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本機は日本国内のみ使用されることを前提として開発・製造されています。
- 本機を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- また、弊社は本機に関して日本国外での技術サポート、アフターサービスなどを行っていませんので、あらかじめご了承ください。

本書の内容につきましては、万全を期しましたが、ご不明な点や誤りなどございましたら、販売店もしくは弊社にご連絡ください。また、上記に関わらず、以下の事項につきましては弊社は一切の責任を負いかねます。

- ①弊社の責任を有しない事項の補償、修理、または改訂による変更や不具合
- ②本機をお使いになった上でソフトウェアの改変または複製
- ③本機の改訂や権利上の取得、修理
- ④本機に付属する、または本機に接続または接続された機器
- ⑤本機によりもたらされるべき、直接的、間接的効果および損失の補償
- ⑥本機をご使用になって生じたいかなる結果および、直接的、間接的システム、機器およびその他の物質

また、本機に落し、傷ついたりした場合はお取り替えいたしますので、キューリオムサポートセンターまでご連絡ください。

28 トラブルシューティングFAQ

症状	考えられる原因	処置/対策
画面に何も表示されない	電池が消耗している。	新しい電池に交換してください。
録音できない	電池が消耗している。 ホルドスイッチがONになっている。	メモリーを正しく入れてください。 新しい電池に交換してください。 ホルドスイッチを解除してください。
再生できない	ファイルが壊れている。 ホルドスイッチがONになっている。	ファイルが壊れているためメモリー容量が足りません。 新しい電池に交換してください。 ホルドスイッチを解除してください。
録音が入る	マイク感度が弱すぎる。	マイク感度を強くしてください。
再生しても音/スピーカーから何も音が聞こえない	電池が消耗している。 ボリュームが小さい。 イヤホンが接続されている。	新しい電池に交換してください。 ボリュームを調節してください。 イヤホンを抜いてください。
再生してもイヤホンから何も音が聞こえない	ボリュームが小さい。 イヤホンが正しく接続されていない。	ボリュームを調節してください。 イヤホンプラグを完全に差し込んでください。
画面に「FULL」と表示される	1つのフォルダに99ファイル保存されている、または1つ以上のフォルダに99ファイル保存されている。 録音時間がメモリーいっぱいになっている。	いくつかのファイルを削除してください。 録音時間を短くしてください。
ボタンを押しても反応しない	システムエラーを起こしている。	電池を一旦取り外し、再度入れなおしてください。

29 アフターサービス

①この製品は保証書がいております。お買い上げの際に、販売店より必ず保証書の「お買い上げ年月日」と「販売店」の記入をお願いします。
②保証期間はお買い上げ日より1年です。詳細は保証書をご覧ください。
③アフターサービスについてはご不明な場合は、本書に記載のお買い上げの販売店かキューリオムサポートセンターにお問い合わせください。

キューリオムサポートセンター ☎0570-00-9106
受付時間：月～金 午前9時～午後5時(日・祝日・年末年始を除く)
メールでのお問い合わせは E-mail : support@qriom.com
ホームページ : http://www.qriom.com

個人情報のお取り扱いについて
個人情報(山善及びその関係会社、お客様個人情報やご相談内容、ご相談先への取扱い、その提供などのため)を利用し、その録音を行うこととなります。また個人情報を適切に管理し、修理業務などに要する適当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

30 お手入れの仕方

■プラグの清掃
イヤホンプラグは柔らかい布などでふき取ってください。汚れていると、雑音や作動の原因になります。

■本体の清掃
汚れは、ぬるま湯か台所用中性洗剤に浸した柔らかい布を軽くしぼって拭き、さらに乾いた布で洗剤が残らないようにお手入れをしてください。

お 願 い

- ◆お手入れにはシンナー・ベンジン・おがくず・化学薬品などは絶対に使用しないでください。故障の原因となります。
- ◆本体の表裏は洗はずにしてください。

31 点検のお願い

- ◆使用中に本体が熱くなる。
 - ◆録音中に異常な音や振動がする。
 - ◆その他異常がある。
- 安全にご使用いただくために、点検をおこなってください。
- ★異常が認められれば、修理をご相談ください。

32 故障かな?と思ったら

症状	原因	処置
録音ボタンを押しても動作しない	◆電池が消耗している	新しい電池に交換してください。
イヤホンから音が聞こえない	◆イヤホンの接続が不安定になっている	イヤホンとプラグをしっかりご確認しなおしてください。
雑音が入る	◆録音中の音が聞こえない	録音中の音量を小さくしてください。
録音が入る	◆イヤホンの接続が不安定になっている	イヤホンとプラグをしっかりご確認しなおしてください。
	◆電池が消耗している	新しい電池に交換してください。
	◆録音中の音が聞こえない	録音中の音量を小さくしてください。

33 仕様

◆外形寸法	109H×37.5W×18D(mm)
◆重量	約44g
◆対応フォーマット	ADPCM
◆対応ビットレート	ADPCM:5.2Kbps(8KHz)/10Kbps(8KHz)/20Kbps(16KHz)
◆内蔵メモリー	1GB
◆液晶パネル	セグメントLCD
◆出力端子	イヤホン端子φ3.5mm モノラル
◆入力端子	外部マイク端子φ3.5mm モノラル
◆入出力ケーブル	モノラル
◆S/N比	40dB(HPモード)
◆最大出力レベル	イヤホン 5mW
	スピーカ 80mW
◆再生周波数範囲	300～3000Hz
◆電源	単4形アルカリ乾電池×2
◆連続録音電池持続時間	約18時間
◆連続再生電池持続時間	約20時間(スピーカー一方向量)
◆最大録音時間	LP 448時間 MP 234時間 HP 117時間